

## 山でクマと 会わないために

### ① 入山しようとする地域で クマの出没情報はないか注意する。

府広域振興局や市町村、地元住民から  
情報を集めて入山してください。

### ② クマの形跡がある ところには行かない。

新しいクマの糞、足跡などを  
見つけたらあわてず注意しな  
がら行動してください。

林外の安全な場所が近くにあ  
る場合は、すぐに移動してください。

### ③ 突然クマと出会わないよう、 自分の存在を知らせる。

クマは臭覚が優れ、耳も人間より優秀です。たいてい人  
より先に人間の接近を知れば遠ざかるので、笛や鈴、ラジオ  
を鳴らして歩きましょう。

### ④ クマが活発に行動する朝夕の行動は特に注意を。

朝夕、人の活動が静まる時間帯にクマは行動が盛んにな  
ります。朝夕の山中での行動は十分注意してください。

### ⑤ 霧や風の日、川の近くでは注意する。

山中でこのような場面ではクマも感覚能力が発揮できず、  
人の気配に気づかず近くまで接近してしまうことがあります。

### ⑥ 子グマを見たら絶対に 近づかない。

近くに必ず親グマが  
います。近づいたりす  
ると子グマを守るため  
襲ってくるることがあ  
ります。すぐにその場から立  
ち去りましょう。



▲木の葉を食べた後のクマの糞

## 家の近くにクマを 引き寄せないために

### ① 家の周りには残飯を捨てないでください。

クマは、腐りかけた肉なども  
大好きです。

コンポストから出て  
くる悪臭はクマを呼び  
寄せることとなります。



### ② キャンプ地等 ではゴミや残飯 の管理を徹底してください。

味が付いた袋や空き缶などもクマ  
を呼び寄せることとなります。

臭いが出ないようにビニール袋に  
密封して持ち帰ってください。



### ③ ハチの巣は取り除く。

クマはハチミツが大好物です。  
ハチの巣はクマを呼び寄せるも  
つになりますので取り除きましょう。

## 会ったときに あわてない 興奮させないために

### ① あわてない。

遠くにいるだけなら心配はありま  
せん。そっと立ち去りましょう。



### ② 騒がない。

大声を出さない。石や棒  
を投げない。興奮させるだけで

### ③ 威嚇行動には注意する。

前進と後退を繰り返して威嚇するこ  
とがあります。

### ④ そっと下がる。

距離はお互いの興奮を鎮めることにな  
ります。できるだけゆっくり離れてください。

### ⑤ 走って逃げない。

十分離れるまでは背中を見せて逃げるのは厳禁です。クマ  
は本能的に襲ってくる場合があります。

